

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構  
 宮崎支部宮崎職業能力開発促進センター  
 令和2年4月採用職員 募集要項  
 [職業訓練指導員（職業能力開発職）]

1 採用職種等

職業訓練指導員（職業能力開発職）

- 1 募集定数 5名
- 2 職務内容 離職者、在職者等に対する職業訓練指導及び職業訓練に付随する業務
- 3 募集職種
- |                          |    |
|--------------------------|----|
| ①溶接（金属加工技術科）             | 1名 |
| ②機械（機械設備保全科、CAD・NC加工科）   | 1名 |
| ③電気・電子（電気設備技術科又は電気設備保全科） | 1名 |
| ④居住（住宅リフォーム技術科）          | 1名 |
| ⑤居住（ビル設備サービス科）           | 1名 |
- 4 応募資格等 以下のいずれも満たす方
- (1) 令和2年4月1日時点で60歳未満の方
- (2) 高等学校卒業以上の学歴を有する方
- (3) 募集職種関連の実務経験年数が令和2年3月31日までに10年以上有する方
- (4) 応募職種に関する職業訓練指導員免許を取得している方、又は令和2年3月末までに取得可能な方（※）

【必要な指導員免許】

- ①溶接（金属加工技術科）の場合は、「溶接科」、「構造物鉄工科」、「塑性加工科科」のいずれか1つ
- ②機械（機械設備保全科、CAD・NC加工科）の場合は、「機械科」
- ③電気・電子（電気設備技術科又は電気設備保全科）の場合は、「電気科」、「電気工事科溶接科」のいずれか1つ
- ④居住（住宅リフォーム技術科）の場合は、「建築科」
- ⑤居住（ビル設備サービス科）の場合は、「冷凍空調機器科」、「配管科」、「住宅設備機器科」、「建築物設備管理科」、「ボイラー科」のいずれか1つ

（※）職業訓練指導員免許を取得可能な者とは、具体的に以下の者を指すこと。

- ・応募時点で職業訓練指導員講習（48時間講習）の受講資格を満たし、同講習を受講することで免許が取得できる方。
- ・応募時点で工業等の高等学校教員免許状を有する等の条件により、都道府県への申請により免許が取得できる方。

(5) 必要な資格

- ①溶接（金属加工技術科）の場合は、「技能検定2級鉄工（製缶作業）」、「技能検定2級鉄工（構造物鉄工）」、「技能検定2級工場板金（曲げ板金作業）」、「社団法人日本溶接協会」が実施する「溶接技能者評価試験専門級」、「溶接管理技術者2級」のいずれかの資格を保有していること。
- ②機械（機械設備保全科、CAD・NC加工科）の場合は、「技能検定2級普通旋盤」、「技能検定2級フライス盤」、「技能検定2級数値制御旋盤」、「技能検定2級数値制御フライス盤」のいずれかの資格を保有していること。
- ③電気・電子（電気設備技術科又は電気設備保全科）の場合は、「2級電気工事施工管理技士」及び「第1種電気工事士」の資格を保有していること。

- ④居住（住宅リフォーム技術科）の場合は、「2級建築施工管理技士」の資格を保有しており、且つ「技能検定2級大工工事作業」、「技能検定2級木質系床仕上げ工事作業」のいずれかの資格を保有していること。
- ⑤居住（ビル設備サービス科）の場合は、「1級管工事施工管理技士」及び「給水装置工事主任技術者」の資格を保有していること。

5 採用日 令和2年4月1日

## 2 待遇（国家公務員に準拠）

- 1 採用形態 正規職員（雇用期間の定めのない職員）
- 2 基本給 機構の給与規定による（実務経験等による加算あり）

【例：平成30年度の場合】

四大卒で関連職種の実務経験10年を有する32歳の方の場合  
269,000円

高卒で関連職種の実務経験10年を有する28歳の方の場合  
236,000円

- 3 諸手当 扶養手当、通勤手当、住居手当 等
- 4 昇給 年1回（55歳以下の方のみ）
- 5 賞与 年2回（平成30年度実績：4.45ヶ月分）
- 6 定年等 60歳定年（定年後は65歳まで再雇用制度あり。）
- 7 勤務場所 宮崎職業能力開発促進センター

※上記勤務場所は初任地です。ただし、人材配置の適正化のために、全国の職業能力開発促進センター、訓練センター、職業能力開発大学校・短期大学校へ異動することがあります。

※当施設の所在地の詳細については当施設HPをご覧ください。  
(<http://www3.jeed.or.jp/miyazaki/poly/>)

- 8 勤務時間 8:45～17:00
- 9 休日・休暇等 週休2日制（土曜、日曜）、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日）、年次有給休暇、夏季休暇、育児休業制度、介護休業制度 等
- 10 福利厚生 健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険等の各種社会保険完備、財形貯蓄制度
- 11 研修制度 新規採用職員研修、指導員養成研修、専門研修等の各種研修あり。
- 12 試用期間 採用の日から6ヵ月間（試用期間中も待遇は変わりません。）

## 3 応募要領

- 1 応募書類
- (1) 履歴書・自己紹介書・受験票・職務経歴書（当機構指定の用紙：当施設ホームページ(<http://www3.jeed.or.jp/miyazaki/poly/>)からダウンロードして、それぞれをA4用紙片面印刷してご使用下さい。履歴書には写真1枚貼付。)

- (2) 成績証明書 } ※応募締切日までに間に合わない場合、いつまでに提出できるかを  
(3) 卒業証明書 } ご提示願います(応募書類にメモを同封のこと。)

(4) 返送用封筒 3 枚(長形 3 号(三つ折り A4 用紙が入るサイズ)それぞれに住  
所、氏名を記入し、82 円切手を貼付のこと。)

(5) 作文用紙(当機構指定の用紙:当施設ホームページ  
(<http://www3.jeed.or.jp/miyazaki/poly/>)よりダウンロードして A4 用紙片  
面印刷 2 枚によりご使用ください。)に下記テーマの内容に沿って記述したも  
の(800 字以内)を同封してください。

【テーマ】「職業訓練指導員になるにあたり、あなたの長所と短所は何か、  
また、その長所を訓練指導にどのように活かし、短所をどのように補うの  
か。」

(6) 履歴書貼付の写真と同じ写真 1 枚(裏には必ず記名のこと)

(7) 職業訓練指導員免許を既に所持している方は、職業訓練指導員免許の写しを  
提出し(取得予定の場合は、取得時に提出してください。)、自己紹介書の「資  
格、免許」の欄に取得した免許職種名を記入してください。

また、令和 2 年 3 月末までに職業訓練指導員免許を取得見込みの方は、「取  
得にあたって申請する都道府県名、取得予定時期及び取得方法」を明記してく  
ださい。

※大学院修了者は大学院の成績・修了証明書に加え、大学の成績・卒業証明書  
も併せて提出してください。また、高等学校卒業で応募される場合に成績証  
明書が保存年限のため発行できない場合は、発行できない理由を記載した証  
明書を提出してください。

※応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。また、提出していただ  
いた個人情報、当機構の採用活動及び採用後の雇用管理情報以外の目的に使用  
することはありません(採用に至らなかった方の個人情報は、採用選考終  
了後、情報漏洩のないよう適切な方法で破棄します)。

## 2 応募書類提出先

〒880-0032

宮崎県宮崎市大字恒久 4241 番地

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部

宮崎職業能力開発促進センター

総務課へ送付(親展)又は直接持参

※封筒に「施設募集経験者採用応募書類在中」と朱書きしてください。

## 3 応募締切日

令和元年 9 月 20 日(金) ※郵送の場合 9 月 20 日まで必着

## 4 受験票の送付

一次試験日の一週間前までにご提出いただいた受験票を送付します。

## 5 その他

当機構の他施設への併願、及び他の採用方式との併願はご遠慮願います。

# 4 選考方法

## 1 書類選考

## 2 一次試験

### (1) 内容

実技試験（説明力確認を含む）及び個別面接試験。

※実技試験は、事前（受験票の送付時）に課題を提示しますので、その課題を制限時間内に完成させる試験です。なお、課題製作中は、作業の手順及びポイントを説明しながら行っていただき、併せて説明力の確認を行います。

### (2) 日時

令和元年10月5日（土）から20日（日）までの機構が指定する日時。

### (3) 場所

宮崎職業能力開発促進センター（宮崎県宮崎市大字恒久4241番地）

### (4) 可否通知

可否にかかわらず、受験者全員に通知します（概ね試験10日後投函予定）。

## 3 二次試験

### (1) 内容

基礎能力適性試験（WEB上で実施）及び個別面接試験

※基礎能力適性試験の受験に際して、インターネットに接続できるパソコン等の準備をしてください。詳細は受験者あて通知します。

### (2) 日時

イ. 基礎能力適性試験（WEB上で実施）

令和元年10月31日（木）から令和元年11月6日（水）までの間で実施します（1時間程度の試験となります。）。

ロ. 個別面接試験

令和元年11月18日（月）から令和元年12月6日（金）までの間で機構が指定する日時。

### (3) 場所

イ. 基礎能力適性試験（WEB上で実施）

受験者で準備いただいた環境がある場所での実施となります。

ロ. 個別面接試験

機構本部（千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2）

## 5 留意事項

・受験等に要する交通費、宿泊費等は自己負担となります。

## 6 問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部  
宮崎職業能力開発促進センター 総務課 清水、甲斐

〒880-0032 宮崎県宮崎市大字恒久4241番  
電話番号 0985-51-1511  
FAX番号 0985-51-1513  
E-mail miyazaki-shibu@jeed.or.jp